

目標達成計画

作成日：平成 24 年 8 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	22	認知症介護確立の為、経験の浅いスタッフへの育成を継続し個別ケア 精神面のケアをセルフケアとして定着していきたい。	利用者様の言動をくみとり、精神的なケアを行い、認知症ケアの個別性を確立する。	<ul style="list-style-type: none"> ・集団生活の中でも、個別の対応が出来る。(散歩、買い物など) ・時間に縛られる事なく柔軟な対応が出来る。 ・認知症に対して、1対1で取り組む経験をやる。 ・経験を生かしお互い助言できる環境づくりを行う。 	6ヶ月
2	13	介護計画作成時に、ご本人及びご家族様の要望を考慮し、ご本人のあるべき姿をアセスメントし個別ケアの充実を図り更なるケアの質向上を目指したい。	ご家族様の要望はもちろんご本人様の要望も大切に情報の共有を図り、共通認識の中ケアの統一を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の見直し時要望等を生かせるように簡単で見やすいアセスメント表を作り、ご家族様に記入して頂き、一緒にケアプラン作成を行う。家族の協力を得ながらGHの暮らしを豊にしていく。 	6ヶ月
3	8	ご家族の疑問点や不安な事等、些細な事柄に真摯に向き合いスタッフ全員が信頼を得られるようにしたい。	ご家族様の不安を自分に置き換え、相手(ご家族様)の気持ちをくめるようになり、信頼と安心の出来るスタッフ育成を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族様の疑問点、不安点など、職員間で話しあってQ&Aにまとめる。 ・Q&Aを作成する事によって、ご家族様の不安な点がかかるようになりケアに生かしていく。 	6ヶ月
4	2	事業所と地域との付き合いが10年経過しさらなる地域に根ざす存在になる必要がある。	地域で支えられている、又反対に何かあれば相談にのるなど、地域の一員としてのほおずきになる。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のふれあい喫茶や行事に参加して地域人としてのアピールをする。 ・散歩、通勤時など自然に地域住民としての意識を持つように挨拶や役割を考えて行動する。 ・施設内の掲示板の活用 	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

